

# 中小企業省力化投資補助事業について

2024年7月

北海道経済産業局 産業部 経営支援課

# 中小企業省力化投資補助事業

中小企業庁経営支援部 技術・経営革新課

中小企業庁長官官房 総務課

令和5年度補正予算額 **1,000億円** (中小企業等事業再構築促進事業を再編して総額5000億円規模)

- **カタログ型省力化補助金**は、**予め国・事務局が省力化効果や価格妥当性を審査**することで**申請者による相見積りや煩雑な書類提出の負担を無くし、簡易で迅速に補助金交付**する仕組み
- **6月25日から中小企業からの申請受付を開始**。3年間の変革期間を通じ、時期を選ばず省力化機器が導入できるよう、**複数回の公募**を行っていく

補助上限額	補助率
従業員数5名以下 200万円(300万円)	1/2
従業員数6~20名 500万円(750万円)	
従業員数21名以上 1000万円(1500万円)	

※賃上げ要件を達成した場合、( )内の値に補助上限額を引き上げ

## カタログを通じた汎用製品 (IoT、ロボット等) の導入支援イメージ

・無人搬送ロボット

・検品・仕分けシステム



著者: user6702303 / 出典: Freepik  
[https://jp.freepik.com/free-photo/automated-guided-vehicle-loading-boxes\\_18321421.htm#query=agv&position=14&from\\_view=keyword&track=sph](https://jp.freepik.com/free-photo/automated-guided-vehicle-loading-boxes_18321421.htm#query=agv&position=14&from_view=keyword&track=sph)



著者: macrovector / 出典: Freepik  
[https://jp.freepik.com/free-vector/smart-industry-icon\\_23182671.htm#query=%E6%A4%9C%E5%93%81%E8%A3%85%E7%BD%AE&position=31&from\\_view=search&track=ais](https://jp.freepik.com/free-vector/smart-industry-icon_23182671.htm#query=%E6%A4%9C%E5%93%81%E8%A3%85%E7%BD%AE&position=31&from_view=search&track=ais)

## 再構築基金の事業スキーム (矢印: 資金の流れ)



# 省力化補助金の事業の流れ

- 省力化補助金は、①製品カテゴリ登録、②製品登録、③販売店登録、④交付申請のフェーズが存在。

製品カテゴリ登録

補助金事務局※

工業会等

- ✓ 本補助金の補助対象となる製品の種類（製品カテゴリ）を公募
- ✓ 工業会等は、導入ニーズのある製品カテゴリを経済産業省へ申請
- ✓ 経済産業省にて承認された製品カテゴリは、カタログ募集の対象となる

※補助金事務局は中小企業庁・中小機構・受託事業者により運営

製品登録

補助金事務局

工業会等

製品メーカー等

- ✓ 登録された製品カテゴリについて、補助対象となる各社の製品を公募
- ✓ 製品等メーカーは、自社製品について事務局・工業会等に申請を行う
- ✓ 工業会等は、省力化に関する性能について申請製品の審査を行う
- ✓ 登録に当たっての要件を確認後、申請製品がカタログに掲載される

販売店登録

補助金事務局

販売店

- ✓ カatalogに掲載された製品を取り扱う販売店を公募
- ✓ 採択された販売店は、製品と紐付けてカタログに登録される

交付申請～事業実施

補助金事務局

販売店

中小事業者等

- ✓ 本補助金を利用する中小事業者等を公募。
- ✓ 中小事業者等は、カタログから導入製品を選択し、当該製品を取り扱う製品メーカー等と共同で補助金の申請を行う。
- ✓ 審査の後、採択事業者が発表され、採択された中小企業等と製品メーカーは共同で省力化投資に取り組む。

# 【参考】製品カテゴリー一覧（7月22日時点、全17カテゴリー）

	製品カテゴリー	登録製品数	対象業種	対象業務プロセス
A	清掃ロボット	3	飲食サービス業、宿泊業、製造業、卸売業、小売業	清掃業務
B	配膳ロボット	2	飲食サービス業、宿泊業、製造業、卸売業	配膳業務、搬送業務
C	自動倉庫	1	倉庫業、卸売業、小売業、製造業	保管・在庫管理、入出庫
D	検品・仕分システム	2	倉庫業、卸売業、小売業、製造業	資材調達、加工・生産、検査、保管・在庫管理、入出庫
E	無人搬送車（AGV・AMR）	5	倉庫業、卸売業、小売業、製造業	資材調達、加工・生産、検査、保管・在庫管理、入出庫
F	スチームコンベクションオープン	60	飲食サービス業、小売業、宿泊業	調理
G	券売機	30	飲食サービス業	注文受付、請求・支払、顧客対応
H	自動チェックイン機	2	宿泊業	受付案内、予約管理、請求・支払、顧客対応
I	自動精算機	1	飲食サービス業、小売業	請求・支払、顧客対応、注文受付
J	タブレット型給油許可システム	1	小売業	給油
K	オートラベラー	3	製造業、倉庫業、卸売業、小売業	加工・生産、梱包・加工、保管・在庫管理
L	飲料補充ロボット	0	小売業	飲料補充業務
M	デジタル紙面色校正装置	0	印刷・同関連業	印刷
N	測量機	0	建設業、専門・技術サービス業	調査・測量、施工、検査
O	丁合機	0	製造業、倉庫業、卸売業、小売業	加工・生産、梱包・加工、出荷、梱包・加工、出荷、販売・納品
P	印刷用紙高積装置	0	印刷・同関連業	印刷
Q	インキ自動計量装置	0	印刷・同関連業	印刷
	総件数	110		

# 製品カテゴリ・製品の審査

- 製品カテゴリ、及びそれに属する個別の製品のカタログ登録要件は登録要領に記載
- 審査では、「中小企業省力化投資指針」に示す以下の考え方に基づいて総合的に判断される

(事務局HP : <https://shoryokuka.smrj.go.jp/industry/>)

## 製品カテゴリ登録

省力化（業務効率化や生産性向上）

普及率

市場規模・需要

審査の実効性

## 製品登録

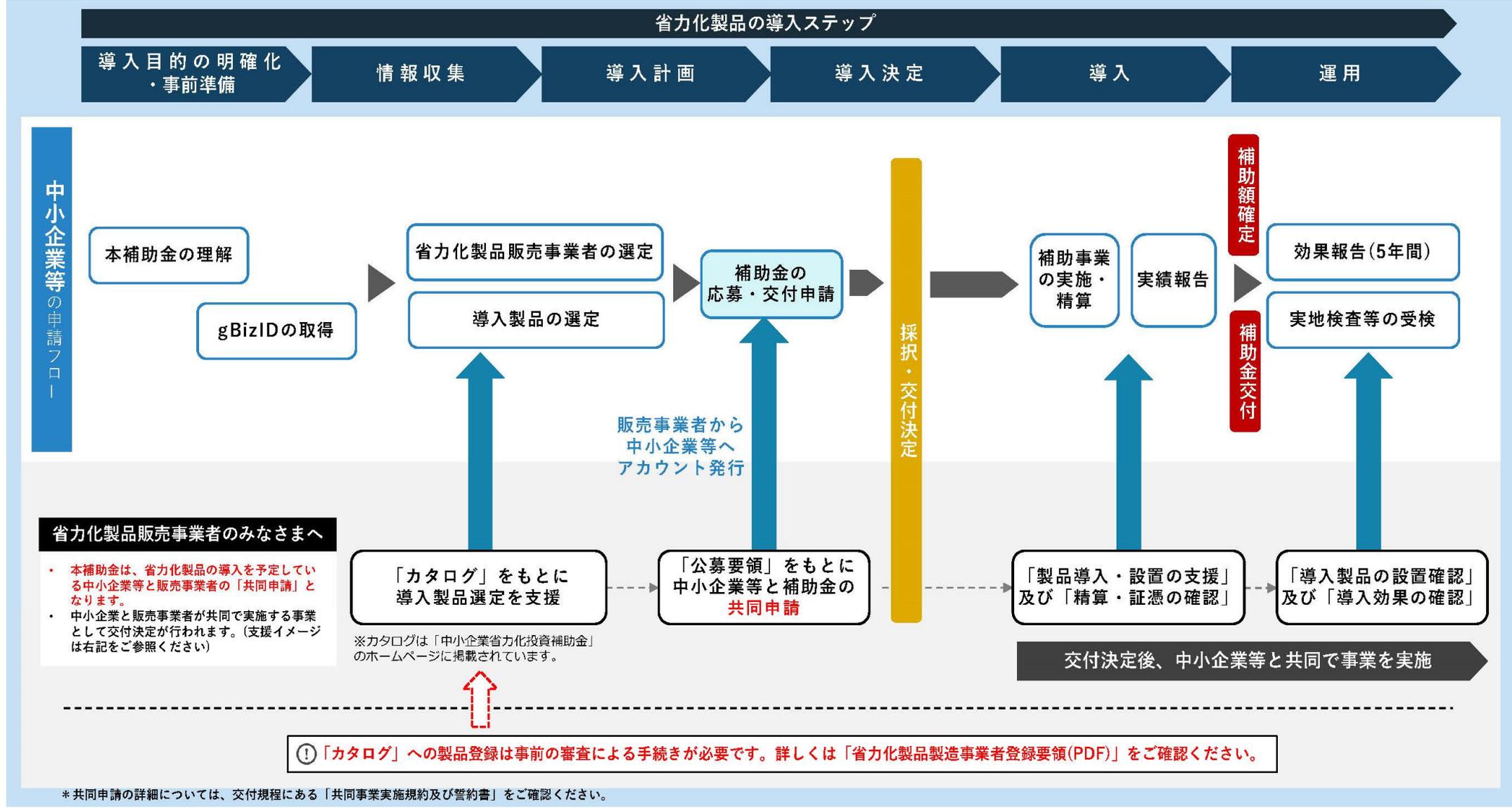
省力化性能

費用対効果

供給体制

サポート体制

# 中小企業等の申請フロー



**【公募スケジュール】** ※今後、複数回公募予定

(第1回) 2024年6月25日(火) ~ 7月19日(金) 17時 **※公募終了**

(第2回) 2024年8月9日(金) 13時 ~ 9月24日(火) 17時 (予定)